

電車道と句会ライブ

天王川公園の桜が一斉に咲き出しました。桜満開の季節となりました。美しい天王川公園を散歩するのはどうでしょうか。津島神社の社叢の桜も社殿の朱や緑によく映えています。何かとさわがしく、あでやかな春の訪れを迎えています。今年の藤祭りは13日からスタートします。

大相撲春場所は荒れる大阪場所と言われます。体調管理が難しいのかもしれませんが、番付上位の力士が敗れ、下位の力士が活躍する場所と言われます。今年は何とまだ大銀杏も結えない尊富士が優勝し、ちょんまげも結えない大の里が大活躍をしました。尊富士は、新入幕の力士で幕内最高優勝を果たしました。これは大正3年の両国以来110年ぶりの快挙でした。この二人の相撲、とても魅力的です。若いということもありますが、寄りも押しも一直線に進む電車道の相撲で、圧倒的な速さや強さを感じます。令和のF1相撲。真面目な土俵上の態度が好きという方もみえるかもしれません。アマチュア相撲のレベルがプロの大相撲に近づいている感じがします。当分の間、大相撲から目が離せなくなりそうです。

夏井いつき先生の句会ライブに参加しました。夏井先生はテレビの俳句番組や人気番組で俳句のコメンテーターをつとめる俳人です。梅沢富美男さんをはじめ有名な芸能人との俳句をめぐる掛け合いはゴールデンタイムでの高い視聴率となっています。俳句をとっても身近な文学にしてくれました。私たちが俳句と親しむ仲立ちをしてくれる先生です。

句会ライブは前半が俳句の作り方、後半は参加者が作った俳句の合評会でした。二つの要素から俳句を作る取り合わせについて教えていただきました。残念ながら私の句は選ばれませんでした。短時間に俳句を読み取り、適切なアドバイスをしていく句会ライブに感心させられました。句会ライブは二時間の予定でしたが二時間半をゆうに過ぎて終わりました。会場にはいつき組といわれる東京をはじめ全国から参加している人たちが多く参加していました。びっくりしたのはその後の書籍サイン会でした。書籍を購入した方たち一人ひとりに向き合い、しっかり話を聞きながらサインをしてくれました。私も5分を越えるお話ことができました。人の話をしっかり聴いてくださる夏井先生に、先達の姿を見ることができました。私たちも人の話をしっかり聴き、修正できる柔らかな心をもちたいものだと思います。

泥濘に足をとられし花見かな

令和6年4月5日  
津島市教育委員会  
教育長 浅井厚視